平成20年度第16回宮崎大学役員会(戦略会議)議事要旨

日 時 平成21年2月5日(木) 14:40~16:25

場 所 宮崎大学事務局大会議室(事務局棟4階)

委員 住吉学長、菅沼理事、碇理事、髙崎理事、松川理事、吉良理事

オブザーバ 水光副学長、村岡副学長、岩切監事、木下監事

列席者 北村副病院長、川畑企画総務部長、南財務部長、奥村施設環境部長、古城戸学務部長、

水井学術研究協力部副部長、上村総務課長、羽生企画評価課長、米澤人事課長、

山口財務課長 外

議事

1. 学生のパソコン必携化について

碇理事から、【資料1】により国際社会のネットワーク化が進む中、e-Learning を活用した学士課程一貫英語教育の実施や、学生の個人用パソコン所有率が高まってきていること及び情報教育用実習室設備の維持経費削減等の理由から、木花キャンパスの3学部に限り平成22年度入学生から個人用パソコンを必携させることとしたい旨説明があった。

これに対し菅沼理事から、【資料1】の学生のパソコン所有率の算出方法やセキュリティ対策 等いくつかの問題点があるとの意見があった。

審議の結果、平成21年度中に問題点を解決するため、ワーキンググループを設置して検討することとした上で、原案の方向で進めていくことが承認された。

2. 教員免許更新講習の経費について

碇理事から、【資料2】により平成21年4月1日から実施される教員免許状更新講習における受講料や講師手当等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 学部事務一元化等の検討について

企画総務部長から、1月22日の役員会で審議した学部事務一元化等の検討については【席上配付資料】のとおり意見が出ている旨説明があり、これらの意見も踏まえ今後も引き続き検討していくこととした。

報告事項

1. 第二期中期目標・中期計画(案)について

水光副学長から、【資料3】により第二期中期目標・中期計画の策定の進捗状況について報告があったが、学長から「大学の基本的な目標」の文言の一部について意見が出され、今後検討していくこととした。

2.「科学技術による地域活性化戦略」に関する取組について

菅沼理事から、【資料4】により独立行政法人科学技術振興機構(JST)の「科学技術による地域活性化戦略」に関する調査研究課題に水光副学長が中心となり取り組んでいる研究課題が採択された旨報告があった。

また、これに関連して「科学技術シンポジウム in 宮崎2009」が3月16日(月)に宮崎観光ホテルで開催される旨併せて報告があった。

- 3.九州保健福祉大学からの包括連携協定締結の申し入れについて 企画総務部長から、【資料5】により九州保健福祉大学から包括連携協定締結の申し入れがあった旨報告があり、今後、締結に向けて関係部局と調整していく旨説明があった。
- 4. 宮崎大学農学部と東海大学農学部との学部間学術交流協定について 菅沼理事から、【資料6】により本学農学部が東海大学農学部(熊本県)と学部間学術交流協 定を締結する旨報告があった。

5 . 主要委員会等の審議状況報告

- ・菅沼理事から、【席上配付資料】により、グローバル COE プログラム、情報戦略室及び情報支援センターの活動状況、佐賀大学と東京佐賀県人会との共催セミナー等について報告があった。 また、一般市民向けの大学広報誌が2月に創刊されることとなり、アンケートにて感想を送って頂いた方の中から抽選で大学グッズを贈呈することとした旨併せて報告があった。
- ・碇理事から、【席上配付資料】により、大学教育委員会、コンソーシアム合同シンポジウム、 シニアカレッジ2009(案) 共通教育の今後のあり方等について報告があった。
- ・村岡副学長から、【席上配付資料】により平成21年度個別学力検査の出願状況について報告があった。

6. その他

- ・施設環境部長から、【席上配付資料】により1月26日に開催された国立大学法人等施設整備 説明会について報告があり、この中で倫理保持に関する注意喚起があった旨説明があった。
- ・学長から、2月3日に開催された国立大学協会教育・研究委員会について報告があり、男女共同参画推進等について説明があった。

次回の役員会について

学長から、次回の定例役員会は2月26日(木)15時00分から、役員会(戦略会議)は3月5日(木)14時40分からの開催予定である旨報告があった。